

科目名	年度	レポート番号	クラス	学籍番号	名前
API 実習	2021	3	B	20120042	倉下真一

レポートは極力 5 ページ以内とします。ページ数や文字数よりも、わかりやすく書けているかどうか、点数アップの分かれ目です。

API 連携について、実用的な API とその活用について調査すること。

#### 評価ポイント

選択した API の連携にどのような事例があり

具体的な実装方法について調べ

自分が使うのであれば、どんな使い方が考えられるか << 天気予報に使えると思うなどは NG。具体的に考えよう。

私は、Google map の API について調べた。使用例としてはいくつかあったので報告していこうと思う。

#### 1. 座標を使った地図の表示

これはかなり簡単なもので、緯度と経度を用いて中心点を決め、表示させる方法。

#### 2. ジオコーディングを使った地図の表示

これは、座標ではなく、住所や建物などの名称で指定した地点を中心点としてマップを表示させる方法。大阪府大阪市中  
央区\*\*\*という指定から、「大阪駅」や「大阪城」など、ランドマーク名でも座標を取得してくれるのでより実用的なマップが  
作成可能。

#### 3. 2 点間のルート検索

地点 A と地点 B 間のルート検索をする前に、やはり練習として js ソース内に指定した 2 地点のルートを検索、描画、道  
順の一覧を表示、という事ができるもの。Yahoo の乗換案内のようなものが作れる。

今度は、私がこの API を使った場合にどんなものを作りたいか報告したいと思う。

私は、この API を使ってハザードマップのようなものが作りたいと思っている。緊急時に避難所が近くに必ずあるとは限らない。

そんな時に、近くで安全に避難できる場所をすぐに見つけることができるコンテンツを作成したい。